

2 利用者数等事業の実施に関する概要

(1) 特別展示の実施

令和元年度に引き続き特別展示を開催した。例年は年2回開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休館（4月7日～5月17日）の影響を受けて、令和2年度前期特別展示の日程に令和元年度後期特別展示の会期を延長した。

ア 「光秀と京 ～入京から本能寺の変～」 (2. 2. 7～3. 11. 23)

京都市考古資料館開館40周年記念事業の一つとして開催した。展示ではNHK大河ドラマの主人公となった明智光秀の生涯に焦点を当て、戦国時代から本能寺の変に至る京都市内の調査成果を紹介するとともに、京都市有形文化財に指定された「本能寺跡出土品」を中心とする遺物を陳列した。また、期間前半は京都市歴史資料館と共同開催の形を取り、両館でのスタンプラリーや記念品を贈呈した。

イ 「京都文化遺産を千年先へ！ ～京都市文化財保護課の挑戦～」 (3. 2. 13～3. 6. 20)

京都市文化財保護課発足50周年を記念して同課と共同して開催した。展示では、文化財保護課の歩みや多様な業務内容を紹介するとともに、京都市指定の有形文化財(建造物・美術工芸品)、民俗文化財を中心に写真パネル・実物を展示するとともに、関連する出土遺物を陳列している。

(2) 学生との合同企画展の実施

平成23年度より、京都市内に所在する大学・高等学校との協働による合同企画展を開催している。今年度は同志社大学と合同で開催した。

・「よみがえる京都のYayoi ～同大生は見た!!～」 (2. 12. 15～3. 1. 24)

京都盆地で本格的な稲作農耕が始まり、複雑化していく過程を遺跡調査に基づく実態から解説、主要な弥生時代の遺跡の出土品を中心に展示することで、京都盆地における弥生時代研究の「今」を紹介した。

なお、本展示は「令和2年度 文化庁 地域と共働した博物館創造支援事業」(京都歴史文化施設クラスター実行委員会)の一環として、費用の一部について文化庁の補助を受けた。

(3) 速報展示・企画陳列の実施

発掘調査成果を速やかに公開する速報展示に加え、平成24年度より過去の調査で出土した遺物をテーマに合わせて展示する企画陳列を実施している。当年度は6回実施した。

ア 速報展示「療病院の病院食器」(2. 3. 7～2. 6. 28)

近衛中学校の発掘調査で出土した「療病院(京都府立医科大学附属病院の前身)」の銘がある病院食器を中心に関連遺物を陳列、療病院に関する石碑・碑文をパネルで展示した。コロナ禍のなか、近代における京都の医療への関心を深めていただく機会と

なった。なお、会期中に臨時休館を挟んだため、終了時期を当初予定から延長した。

イ 速報展示「花の御所・室町殿跡の庭園」(2.7.4~2.8.2)

令和2年1月から4月に足利將軍邸である室町殿南東部で実施した発掘調査では足利義政が修造による巨石を使用した庭園の石組が見つかった。現地説明会が開催できなかったことから、調査状況写真・出土遺物の展示と合わせて、これまでの室町殿の調査成果を紹介した。

ウ 企画陳列「古代の祓いー古代の人は疫病とどう戦ったのかー」(2.8.8~2.11.18)

長岡京東南境界祭祀遺跡から出土した墨書人面土器・土馬・ミニチュア竈・人形代など祭祀に使用された出土遺物を陳列することで、古代日本において度重なる疫病や自然災害に襲われるなか安寧の日々を願った人々の祈りの姿を紹介した。

エ 企画陳列「五条坂・道仙窯の発掘調査」(2.11.21~3.1.29)

文化財講演会「五条坂の登り窯ー京焼今むかしー」の開催に合わせて実施した、音羽・五条坂窯跡の一つである道仙窯の発掘調査成果の展示である。調査で明らかとなった京式登り窯の構造や変遷、出土遺物を陳列することで、伝統産業の京焼の歴史について紹介した。

オ 企画陳列「立春！ 牛の土人形」(3.1.31~3.3.11)

令和3年が丑年であることにちなみ立春に合わせて、牛とゆかりの深い菅原道真を祭神とする天神社(天満宮)の写真パネルや、発掘調査で出土した牛の土人形・縁起物の牛の土製品・牛の伏見人形を陳列することで、牛に関わる文化を紹介した。

カ 企画陳列「姿を見せた京都新城」(3.3.13~3.4.24)

令和元年11月から2年3月に京都仙洞御所内で実施した発掘調査で、豊臣秀吉が最晩年に造営した京都新城の遺構が初めて見つかった。コロナ禍の影響で現地説明会の開催が見送られたが、この特筆すべき調査成果を写真パネルと出土した金箔瓦を展示することで紹介した。

(4) 常設展示におけるスポット展示

当年度、常設展示にて展示中の本能寺跡出土遺物について、京都市有形文化財への選定作業、特別展示での陳列、他館への貸出依頼が重なったことから、「三条せと物や町」出土品を中心に桃山時代の茶陶を展示するリレー展示を令和元年度より継続して実施した。日程は以下の通り。

第4回 「志野織部の世界」(2.3.13~2.6.27)

第5回 「織部黒 黒織部 赤織部の世界」(2.6.28~2.7.30)

第6回 「唐津 高取の世界」(2.7.31~2.10.2)

第7回 「伏見城城下町の桃山茶陶」(2.10.3~2.11.28)

その他、常設展示品貸出等に伴い一部展示替えを実施した。

※なお、ボランティアによる展示解説は2月28日から9月30日の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動を休止した。

(5) 外部施設での展示の実施

ア 市役所北庁舎での考古資料展示

令和元年度より市庁舎分庁舎 1 階に場所を移して市内出土考古資料を展示している。

- ・「愛宕神社採集の『桃山茶陶』」(元. 6. 4～2. 6. 30)

愛宕神社境内で採集され、考古資料館に寄託された多数の桃山茶陶を展示した。期間中は一部資料の入れ替えを行った。

- ・「京都市美術館の発掘調査」(2. 7. 8～3. 3. 18)

京都市京セラ美術館のリニューアルオープンに合わせて、美術館再整備事業で見つかった平安時代後期の六勝寺に関わる遺構を紹介、出土遺物を陳列した。

- ・「京都出土のヨーロッパ産陶磁器」(3. 3. 19～3. 7. 30) (予定)

江戸時代から明治時代の遺跡から出土したヨーロッパ産の陶磁器を展示することで、考古資料から見えてきた海外交流のようすを紹介している。

イ 上京区総合庁舎での考古資料展示

上京区総合庁舎開庁以来、上京区の歴史を紹介する考古資料の展示を継続している。

- ・「平安宮大極殿の調査」(2. 3. 27～2. 10. 13)

平安宮朝堂院の中心施設である大極殿周辺の回廊や軒廊の調査成果に基づき、市街地にあつて地表の痕跡が残されていない大極殿の構造や出土遺物を紹介した。

- ・「北野天満宮境内の御土居跡の調査」(2. 10. 14～3. 4. 2)

平成 25 年に実施した北野天満宮境内の御土居跡の調査成果を中心に、御土居の構造と検出した遺構を対比するとともに出土遺物を陳列した。

ウ 「発掘調査成果写真展 2019」での考古資料展示 (2. 6. 1～2. 7. 29)

京都アスニー 1 階古典の日記念京都市平安京創生館にて、平安京右京一条二坊十六町跡・西寺跡・白河街区跡・醍醐寺跡・平安京左京四条四坊一町跡などでの出土遺物および調査写真パネルを展示した。新型コロナウイルス感染拡大防止策による平安京創生館の臨時休館に対応して、例年の開催期間を変更している。

エ 「発掘調査成果写真展 2020」での考古資料展示 (3. 3. 17～3. 4. 24)

京都アスニー 1 階古典の日記念京都市平安京創生館にて、平安京右京三条一坊六町(藤原良相邸)跡・平安京左京四条四坊十二町跡・室町殿跡・富ノ森城跡・五条坂道仙窯跡などでの出土遺物および調査写真パネルを展示した。

オ 山科区役所「アートロードなぎつじ」での考古資料展示

平成 25 年度より、山科区役所が市営地下鉄柳辻駅の改札横通路に設置した「アートロードなぎつじ」において、山科区の文化・芸術振興とともに、山科区内の埋蔵文化財を広く紹介することを目的として、山科区役所に出土遺物を貸し出す形で解説パネルとともに展示している。展示企画・作業は京都橘大学文学部歴史遺産学科と協働して実施している。なお、展示期間は山科区役所地域力推進室および京都橘大学文学部歴史遺産学科協議のうえ調整している。

第 11 回「山科盆地の大集落 中臣遺跡」(元. 12. 6～3. 3. 10)

第 12 回「山科盆地の土器と食文化」(3. 3. 11～3. 7. 30) (予定)

(6) 京都市考古資料館小・中学生夏期教室の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況および小・中学校の授業日程等を考慮したうえで、文化財保護課との協議に基づき、本年度の夏期教室は開催を中止した。

(7) 京都市考古資料館文化財講座の開催

受講者合計 258 名

回数	年月日	演題	講師名	受講者
第 312 回	2.6.27	明智光秀と「本能寺の変」	山本雅和	無観客 動画配信
第 313 回	3.1.30	発見！ 平安京の九条大路と羅城	李 銀 眞	93 名
第 314 回	3.2.27	室町殿－足利将軍が見た庭園－	松永修平	90 名
第 315 回	3.3.13	右大臣藤原良相の邸宅跡の実像	西田倫子	75 名

京都アスニー「京都学講座」の一環として開催している。令和2年4月から12月にかけては、新型コロナウイルス感染拡大防止策のため京都アスニーでの講座は中止された。また、令和3年1月以降は募集人数が定員の半数に制限されている。

(8) 文化財講演会の開催

「五条坂の登り窯－京焼今むかし－」(2.11.21)

京都市埋蔵文化財研究所との合同である。京焼の一大産地であった五条坂の登り窯の発掘調査成果を中心に、登り窯の3D測量成果、陶磁器生産に携わった方々からの聞き取り調査等を報告することで、五条坂の焼物生産の歴史をふりかえり、京焼の未来について提言が行われた。(受講者：100名 令和3年5月15日より動画配信)

余語琢磨「五条坂の工房と登り窯を歩く－語りと写真測量から考える京焼今昔－」

岡田麻衣子「京焼の登り窯を掘る－道仙窯・浅見五郎助窯・井野祝峰窯－」

木立雅朗「五条坂の今昔と考古学－京焼登り窯発掘調査の歩み－」

(京都市埋蔵文化財研究所・京都アスニーとの共催事業)

(9) 情報コーナーにおける普及啓発

1階「情報コーナー」において、「リーフレット京都」や各地の博物館・資料館の展示案内チラシやポスターを配布・掲示している。また、次の参考資料を整備し、利用に供している。なお、臨時休館明けの5月18日以降、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、展示内容に合わせたDVDの上映は休止している。

ア 考古学・日本歴史関係図書

イ 京都府下及び全国の主な博物館施設等の展示図録・パンフレット等

ウ 発掘調査・現地説明会の資料及び発掘調査・考古学関連の新聞記事

(10) 考古資料の貸出

ア 継続貸出分 41件 1,055点

No.	件名	貸出先	貸出期間	点数
1	室内展示	個人	2.4.1～3.3.31	7
2	社内にて展示	(株)富永製作所	2.4.1～3.3.31	13
3	資料室にて展示	学校法人京都橘学園	2.4.1～3.3.31	35
4	郷土資料室にて展示	京都市立大原野小学校	2.4.1～3.3.31	43
5	社内にて展示	光映工芸株式会社	2.4.1～3.3.31	1
6	校内にて展示	京都市立下鳥羽小学校	2.4.1～3.3.31	18
7	山口市歴史民俗資料館常設展示	山口市教育委員会	2.4.1～3.3.31	6
8	展示施設での一般公開	京都リサーチパーク(株)	2.4.1～3.3.31	47
9	校内にて展示	京都市立嵯峨野小学校	2.4.1～3.3.31	29
10	常設展示	国立歴史民俗博物館	2.4.1～3.3.31	2
11	地下鉄二条城前駅構内にて展示	京都市交通局	2.4.1～3.3.31	22
12	地域の学習用教材として展示	京都市立北野中学校	2.4.1～3.3.31	37
13	歴史教材として展示	京都市立七条中学校	2.4.1～3.3.31	22
14	常設展示	東京国立博物館	2.4.1～3.3.31	80
15	展示室にて展示	京都市立中京もえぎ幼稚園	2.4.1～3.3.31	20
16	本社ビルロビーにて展示	TOWA 株式会社	2.4.1～3.3.31	17
17	ロビーにて展示	山科区役所	2.4.1～3.3.31	13
18	久世ふれあいセンターにて展示	京都市文化市民局 文化芸術企画課	2.4.1～3.3.31	44
19	子ども相談センターパトナにて展示	京都市教育相談総合センター	2.4.1～3.3.31	19
20	ロビーにて展示	京都地方裁判所	2.4.1～3.3.31	13
21	ロビーにて展示	一般財団法人泉谷病院	2.4.1～3.3.31	10
22	展示・収蔵館にて展示	元離宮二条城事務所	2.4.1～3.3.31	49
23	校内にて展示	京都市立勸修小学校	2.4.1～3.3.31	17
24	平安京創生館にて展示	京都市生涯学習振興財団	2.4.1～3.3.31	160
25	水垂自治会館にて展示	京都市環境政策局	2.4.1～3.3.31	15
26	常設展示	兵庫県立考古博物館	2.4.1～3.3.31	2
27	ロビーにて展示	宗教法人賀茂御祖神社	2.4.1～3.3.31	58
28	ロビーにて展示	共同印刷工業株式会社	2.4.1～3.3.31	28
29	ロビーにて展示	ガラスエパース御所南管理組合	2.4.1～3.3.31	14
30	総合的学習の資料として展示	京都市立池田小学校	2.4.1～3.3.31	28
31	革嶋館跡特設ケースにて展示	個人	2.4.1～3.3.31	16
32	本社ロビーにて展示	株式会社島津製作所	2.4.1～3.3.31	1
33	校内にて展示	京都市立大宅小学校	2.4.1～3.3.31	13

34	常設展示	大分県立歴史博物館	2.4.1～3.3.31	8
35	常設展示	大分県立埋蔵文化財センター	2.4.1～3.3.31	4
36	常設展示	大分市歴史資料館	2.4.1～3.3.31	21
37	学内にて展示	京都橘大学	2.4.1～3.3.31	18
38	閑院宮邸跡収納展示室にて展示	環境省自然環境局 京都御苑管理事務所	2.4.1～3.3.31	52
39	店内にて展示	株式会社田中長濱物店	2.4.1～3.3.31	12
40	フロアにて展示	京の食文化ミュージアム・ あじわい館	2.4.1～3.3.31	32
41	三十三間堂エントランスにて展示	宗教法人妙法院	2.4.1～3.3.31	9

イ 新規貸出分 19件 448点

No.	件名	貸出先	貸出期間	点数
1	「山科盆地の大集落 中臣遺跡」	山科区役所	元.12.6～3.3.10	20
2	総合展示「京の翠とわざの粋」	京都府京都文化博物館	2.4.11～2.8.30	48
3	NHK大河ドラマ特別展 「麒麟がくる」	大阪歴史博物館・ 岐阜市歴史博物館	2.4.25～2.6.14 2.9.18～2.11.3	5
4	企画展「平安びとの楽しみ 遊戯 と競技」	京都市生涯学習振興財団	2.6.17～2.11.30	6
5	夏季企画展「骨が語る昔ばなし」	神戸市	2.7.16～2.10.30	13
6	ホテルエミオン京都にて展示	スターツコーポレー ション株式会社	2.7.17～3.3.31	8
7	企画展「平安京と灰釉陶器」	大府市歴史民俗資料館	2.7.18～2.8.30	68
8	学術振興会科学研究費による研究	奈良大学総合研究所	2.7.31～2.8.17	46
9	企画展『『鬼島津』が遺したもの －島津義弘と文禄・慶長の役－』	佐賀県立 名護屋城博物館	2.9.18～2.11.8	7
10	調査研究成果展「乙訓古墳群出現 前夜－五塚原古墳誕生への道－」	向日市 埋葬文化財センター	2.9.23～2.11.29	46
11	調査研究成果展「乙訓古墳群出現 前夜－五塚原古墳誕生への道－」	向日市 埋葬文化財センター	2.9.27～2.11.29	1
12	企画展大友氏の栄華Ⅳ「BVNGO NAMBAN 宗麟の愛した南蛮文化」	大分県埋蔵文化財 センター	2.10.10～2.12.13	18
13	第124回展覧「和僑鑑賞 －図像でたどる千歳のねがい－」	黒川古文化研究所	2.10.17～2.11.29	18
14	九州国立博物館文化交流展 「海の道、アジアの路」	九州国立博物館	2.11.10～3.2.28	1

15	企画展「新嘗祭と歳旦祭―酒と神事の関りを読み解く―」	京都産業大学 ギャラリー	2. 11. 27～3. 2. 20	6
16	企画展「森蘊の業績と京都の庭園」	京都市生涯学習振興財団	2. 12. 1～3. 6. 10	10
17	「動乱の世から太平の世へ―戦国を乗り越えた人々の暮らし―」	京都府埋蔵文化財 調査研究センター	2. 12. 2～3. 2. 28	42
18	学術振興会科学研究費による研究	奈良大学総合研究所	3. 1. 14～3. 2. 28	55
19	山科盆地の土器と食文化	山科区役所	3. 3. 11～3. 7. 30	30

(11) 博物館学芸員課程実習生の受入れ

京都市内に所在する各大学を中心に依頼を受入れ、次のとおり実施した

ア 秋期実習 14大学 28名

No.	大学名	人数	期 間	内 容
1	京都外国語大学	2名	2組2回に分けて実施 1回目 2. 8. 25～8. 29 2回目 2. 9. 8 ～9. 12	京都市考古資料館の概要紹介 遺跡・遺物の写真撮影解説 遺物登録・保管作業実習 保存処理の解説・実習 編集・印刷についての解説 ワークシート作成実習 展示解説実習
2	京都教育大学	2名		
3	京都産業大学	2名		
4	京都女子大学	3名		
5	京都造形芸術大学	2名		
6	京都橘大学	3名		
7	京都ノートルダム女子大学	3名		
8	京都府立大学	1名		
9	京都文教大学	1名		
10	同志社大学	2名		
11	同志社女子大学	2名		
12	奈良大学	2名		
13	八洲学園大学	1名		
14	立命館大学	2名		

(12) 京都市立中・総合支援学校「生き方探究・チャレンジ体験」の受入れ

例年は、京都市教育委員会が実施している「生き方探究・チャレンジ体験」推進事業を受け入れているが、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響をうけて、京都市教育委員会が事業を中止した。

(13) 教育機関の学外授業等の受入れ

12 団体 220 名

No.	学 校 名	人数	期 間	内 容	備 考
1	京都造形芸術大学	17 名	2. 9. 22	展示解説	
2	京都府立鴨沂高校	18 名	2. 9. 26	展示解説	
3	第一学院高等学校	13 名	2. 9. 30	展示解説	
4	京都橘大学	10 名	2. 10. 1	展示解説	
5	京都工芸繊維大学	28 名	2. 10. 3	建物見学・解説	
6	仏教大学	36 名	2. 10. 14	展示解説	
7	京都府立鴨沂高校	16 名	2. 11. 7	展示解説	
8	同志社女子大学	15 名	2. 11. 12	展示解説	
9	立命館大学	5 名	2. 11. 14	展示解説・施設見学	
10	京都工芸繊維大学	6 名	2. 12. 6	建物見学・解説	
11	京都教育大学	20 名	2. 12. 20	展示解説	
12	京都橘大学	36 名	3. 1. 31	展示解説	

(14) 関係機関等の受入れ

13 団体 366 名

No.	団 体 名	人数	期 間	内 容	備 考
1	日本年金者組合 大山崎支部	12	2. 6. 11	展示解説	
2	小野篁ってどんな人	38 名	2. 9. 19	歴史体験・講演会	共催事業
3	古代史探訪会	8 名	2. 9. 21	展示解説	
4	枚方百歳市民大学	64 名	2. 10. 13	展示解説	
5	J R 東海「聚楽第」	25 名	2. 10. 24	展示解説	
6	ダイハツさつき会	15 名	2. 10. 25	展示解説	
7	京都百人一首かるた研究会	32 名	2. 11. 19	展示解説	
8	京都府ウォーキング協会	61 名	2. 12. 12	展示解説	
9	京の都一周ウォーク	21 名	2. 12. 13	展示解説	
10	NHK文化センター	20 名	3. 2. 27	展示解説	
11	陶片僕	15 名	3. 3. 16	展示解説	
12	陶片僕	18 名	3. 3. 23	展示解説	
13	史跡ウォーク「西陣の 辻子を抜ける 2」	37 名	3. 3. 28	史跡ウォーク	共催事業

(15) 取材対応

No.	機 関 名	取材	掲載・放送	記事・番組	内 容
1	京都新聞社	2. 5. 20	2. 6. 3	京都新聞	速報展示「療病院の病院食器」
2	京都新聞社	2. 5. 20	2. 6. 5	京都新聞	京滋の城跡記 寛永の二条城
3	朝日新聞社	2. 5. 26	2. 6. 24	朝日新聞	速報展示「療病院の病院食器」
4	NHKB S	2. 6. 26	2. 7. 25	英雄たちの 選択	平安時代の出土遺物撮影・解説
5	朝日新聞社	2. 7. 7			速報展示「花の御所・室町殿跡の庭園」
6	産経新聞社	2. 7. 10	2. 7. 30	産経新聞	速報展示「花の御所・室町殿跡の庭園」
7	読売新聞社	2. 7. 11	2. 7. 30	読売新聞	速報展示「花の御所・室町殿跡の庭園」
8	京都新聞社	2. 7. 15	2. 7. 24	京都新聞	速報展示「花の御所・室町殿跡の庭園」
9	NHK 大阪放送局	2. 7. 16	2. 12. 2	歴史探偵	周山城跡について番組事前取材
10	読売新聞社	2. 8. 10			企画陳列「古代の祓い」
11	朝日新聞社	2. 8. 12			企画陳列「古代の祓い」
12	京都新聞社	2. 8. 18	2. 9. 3	京都新聞	企画陳列「古代の祓い」
13	産経新聞社	2. 8. 19	2. 8. 30	産経新聞	企画陳列「古代の祓い」
14	NHK 大阪放送局	2. 8. 26	2. 12. 2	歴史探偵	周山城跡出土瓦の撮影
15	NHKラジオ	2. 9. 2	2. 9. 2	関西ラジオ ワイド	企画陳列「古代の祓い」
16	京都新聞社	2. 10. 7	2. 11. 7	京都新聞	京滋の城跡記 豊臣伏見城
17	毎日新聞社	2. 11. 27	3. 1. 1	毎日新聞	「ハンコ」特集記事
18	京都民報	2. 12. 3	2. 12. 20	京都民報	企画陳列「五条坂・道仙窯の発掘調査」
19	アトリエニコラ	2. 12. 8	3. 3. 31	京都レトロタ ン喫茶&洋館	資料館の建物・展示
20	京都新聞社	2. 12. 14	2. 12. 31	京都新聞	合同企画展「よみがえる京都の Yayoiー同大生は見た!!」
21	産経新聞社	3. 1. 5	3. 1. 5	産経新聞	合同企画展「よみがえる京都の Yayoiー同大生は見た!!」
22	京都新聞社	3. 2. 12	3. 2. 26	京都新聞	特別展示「京都文化遺産を千年先へ！ ー京都市文化財保護課の挑戦」
23	朝日新聞社	3. 2. 12		京都新聞	特別展示「京都文化遺産を千年先へ！ ー京都市文化財保護課の挑戦」
24	朝日新聞社	3. 2. 18	3. 3. 5	朝日新聞	ぷらっと関西歴史散歩
25	産経新聞社	3. 2. 18	3. 4. 16	産経新聞	特別展示「京都文化遺産を千年先へ！ ー京都市文化財保護課の挑戦」

(16) 入館状況

令和2年度入館者数一覧表

月	開館 日数	一 般			団 体			合計	一日 平均
		大人	小人	小計	大人	小人	小計		
4	5	216	3	219	0	0	0	219	43.8
5	13	344	8	352	0	0	0	352	27.1
6	25	1,166	48	1,214	12	0	12	1,226	49.0
7	27	1,210	20	1,230	0	0	0	1,230	45.6
8	26	1,043	48	1,091	70	0	70	1,161	44.7
9	26	1,378	25	1,403	180	1	181	1,584	60.9
10	27	1,392	26	1,418	171	0	171	1,589	58.9
11	25	1,420	26	1,446	171	0	171	1,617	64.7
12	25	849	15	864	97	0	97	961	38.4
1	24	802	20	822	129	0	129	951	39.6
2	24	1,021	23	1,044	112	0	112	1,156	48.2
3	26	1,119	22	1,141	145	0	145	1,286	49.5
合計	273	11,960	284	12,244	1,087	1	1,088	13,332	43.8

※参考 令和元年度 開館日数：306日 入館者数：25,157人（一日平均 82.2人）

(17) 補助金事業

ア 合同企画展「よみがえる京都のYayoiー同大生は見た!!」(2.12.13～3.1.24)

文化庁より「令和2年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業」(京都歴史文化施設クラスター実行委員会)の交付を受け、看板作成・写真パネル作成・英訳パンフレット作製に活用した。※(2)項参照

イ 考古資料館へ行こう！「小野篁ってどんな人」(2.9.19) 参加者：38名

上京区役所より「令和2年度 上京区民まちづくり活動支援対象事業」の交付を受けた西陣歴史の町協議会と共催で、平安時代前期に活躍した小野篁の事績や伝説を紹介するイベントを開催した。イベントでは、紙芝居・パペット人形漫才、小野篁の事績や同時代に活躍した藤原良相邸の発掘調査成果の講演、投扇興・貝合わせ・瓦の拓本・勾玉づくりの体験など様々なプログラムを実施した。

(18) その他

ア 博物館団体等連携事業

例年実施されている、国際博物館の日、関西文化の日、関西考古学の日スタンプラリー、京都ミュージアムロードなどの事業は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、多くが中止されたため参加していない。

イ 他の関係機関との連携事業

・上京区役所との連携事業

上京区総合庁舎での考古資料展示（27.1.20～ ）

上京区総合調査開庁以来，区内の遺跡から上京区の歴史を紹介する考古資料の展示を継続している。※(4)項参照。

西陣地域多言語解説整備推進協議会への協力（2.4.1～3.3.31）

観光庁より「令和2年度地域観光資源の多言語解説整備支援事業」の交付を受け，上京区役所が設置した西陣地域多言語解説整備推進協議会へ参加して，上京区内の観光資源の多言語解説の制作に協力した。

・西陣歴史の町協議会との連携事業

考古資料館へ行こう！「小野篁ってどんな人！」（2.9.19） 参加者 38名

史跡ウォーク「西陣の辻子を抜ける2」（3.3.28） 参加者：37名

西陣歴史の町協議会と連携して，イベント・史跡ウォークを開催した。

ウ イベント事業

・遺跡見て歩き

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

エ ボランティア研修事業

・ボランティア研修

平成23年度より活動中のボランティアを対象に，常設展示・特別展示についての解説，遺跡巡見等の研修を継続的に実施している。

オ 考古資料館資料館施設修理・整備

・展示室床面タイルの修理

来館者の安全のため，1階・2階展示室床面の傷んだタイルを貼り直した。

・車いす用出入口の修理

資料館階段室東側の車いす用出入口が，老朽化により開閉に不具合を生じたので，扉と錠を修繕して車いす利用の来館者の不便を解消した。

・階段踊り場の改修・整備

1階から2階の踊り場壁面に設置していた写真パネル設備が経年変化のため退色・劣化しており，来館者からの苦情があったため，撤去して壁面の塗装をやり直した。また，2階常設展示への来館者の誘導を目的として，大型プロジェクタを設置した。プロジェクタは令和3年度より稼働する。